

2018春闘勝利 国労東北協議会総決起集会

日 時 2018年3月9日(金)

12:00~

所 在 ホテル法華クラブ仙台

場 内 容

<第一部> 東北労働講座 12:00~

テーマ 働き方改革推進関連法の内容と問題点

講 師 元日本労働弁護団会長 宮里邦雄弁護士

<第二部> 春闘勝利総決起集会 13:30~

集会終了後デモ行進(同会場から仙台駅付近まで)

=組合員多数の参加を=

職協と連携し解明、交渉に臨む =交渉委員・職協・支部代表者会議=



市 地方本部は12月16日、盛岡市の国労会館において「第1回地本交渉委員・職協代表者・支部役員合同会議」を開催し、

この1年間の支社・本社団体交渉の経過や2018年3月の業務範囲拡大、組織強化、拡大など多くの課題について議論を行った。会議には地本交渉委員の他、各職協の議長や事務長、両支部役員の15人が参加した。

委員長は就任した阿部一久副

委員長の「自公政権による改憲発議をさせないため300

0万署名の成功に向け取り組みを強めよう。両支部の定期大会が終わり新たなスタートを切る。ダイヤ改正を含む

様々な事案に対し、交渉委員・職協支部で問題点を出



=協議会を代表し挨拶する小野寺議長=

職場 職種毎、また、パートナーや会社の業務委託駅等との交流等を開催し、

山積する問題点をお互いに共有化・全体化して取り組み、住民の足を守るとい

う原点に立ち返り先頭に立って行

きたい」との挨拶を受けました。

役員の改選も行われ、今後も引き続き、連携活動の前進に向け地方本部と連携を図りながら取り組みの強化を進め

派出所での現在の職場の厳しい状況の実態などが話されました。

「女性社員の化粧時間」という言葉は、男性目線の偏見だから女性の身支度時間に言い換えるべきである」と

いふ式変更による駅の合理化の不安、「職場での、女性車掌の問題点、若手車掌との交

流」「盛岡車両センター青森派出所での現在の職場の厳しい状況」の実態などが話されました。

「女性社員の化粧時間」といふ式変更による駅の合理化の不安、「職場での、女性車

掌の問題点、若手車掌との交

流」「盛岡車両センター青森派出所での現在の職場の厳しい状況」の実態などが話されました。

「女性社員の化粧時間」といふ式変更による駅の合理化の不安、「職場での、女性車